

国保危機シリーズ⑧
市川三郷町の

町町民課国保年金係
☎ 055-272-1105

国保・財政

適正受診できていますか？

町民の皆さまに関わる問題として、国民健康保険（以下「国保」）制度を支える財政状況を、さまざまな角度からお伝えしています。

1 重複受診はよく考えてから

同じ病気で複数の医療機関にかかったことはありませんか？重複受診をすると、同じような検査や処置が行われ、時間や費用がかかり、体にも余計な負担がかかります。自己判断せず、重複受診をする前に、医師に相談しましょう。重複受診が必要な場合は、それまでの治療経過を事前に伝えましょう。

2 コンビニ受診は控えましょう

体の不調を自覚しながら「日中は約束があるから」、「夜の方が空いているから」などの理由で、夜間や休日など診療時間外に受診したことはありませんか？緊急性のない時間外受診は、割増料金もかかります。また、本当に治療が必要な急病人の受診に支障を来す恐れもあります。モラルを持って受診しましょう。

3 かかりつけ医を持ちましょう

質問しやすい、説明が分かりやすいなど日ごろから家族ぐるみの診療や健康管理をしてくれる身近なお医者さんを持ちましょう。病歴などを把握したうえで、細やかな対応をしてもらえます。また、精密検査や高度医療が必要なときは、専門医を紹介してもらえます。

4 交通事故などにあつた時は届出をしましょう

第三者から傷病を受け、国保を使って受診するときは、町に届出をしましょう。届出がないと、本来加害者が負担すべき治療費を請求することができないため、国保が医療費を負担しなければなりません。事故によっては該当しない場合もありますので、受診したら速やかにお問い合わせ下さい。届出をいただくことで右の表のように保険会社などから返還されています。

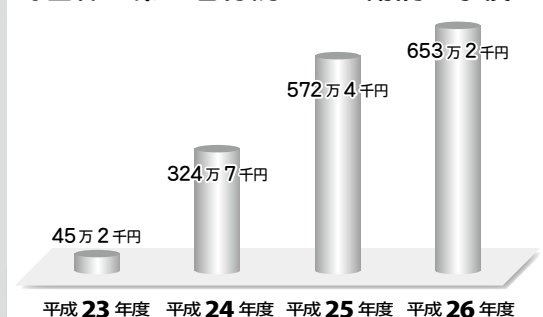
できることから、少しずつ意識していただくことで、大きな成果につながります。ご理解、ご協力をお願いします。

国民健康保険は、加入者の保険税や補助金、町負担金で運営されることが原則です。しかし、市川三郷町では毎年赤字分を国保加入者以外を含む町民の税金から補填しているのが現状です。これからも安心して医療を受けるためには、「社保だから関係ない」「窓口負担がないから関係ない」ではなく、一人ひとりが関心を持ち、意識することが必要です。今月は、「お医者さんへのかかりかた」を改めて見直してみよう！

抑えよう！
時間外受診、生活習慣病の増加
医療費増加

進めよう！
生活習慣の見直し、定期健診の受診
ジェネリック医薬品の利用
医療費節約

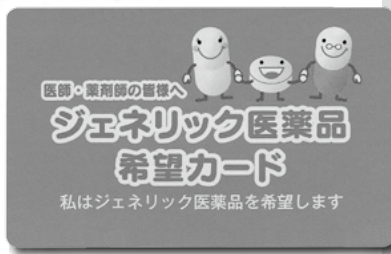
町国保の第三者行為による傷病の求償金



お薬選びに参加する時代です

ジェネリック医薬品
希望カードを
ご提示下さい

町医薬品医療機器総合機構
(くすり相談窓口)
☎ 03-3506-9457
町町民課 ☎ 055-272-1105

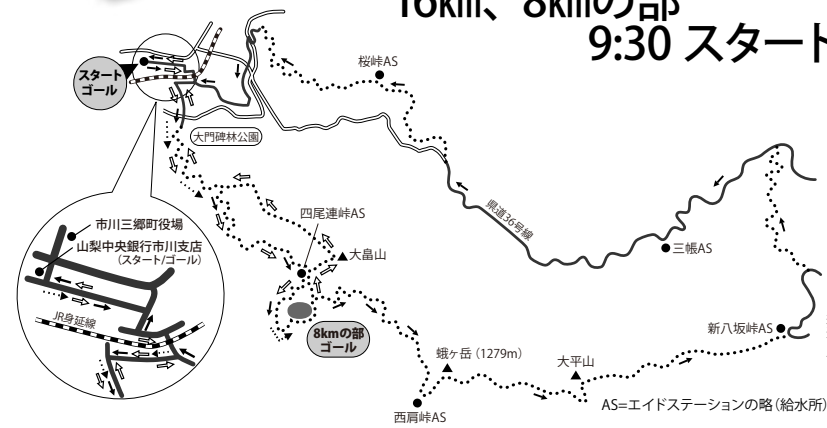


ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品は、低価格なのに、安全性や効き目は新薬と同等と認められている後発医薬品のことです。安全性も品質もほぼ同じで薬代が節約できるため、年々増える国民医療費の節減にもつながります。今まではすべて医師まかせだった薬選びに、患者も参加できるようになりました。自分が使うお薬だからこそ、医師や薬剤師と相談しながら一緒に選び、ジェネリック医薬品で薬代の負担を軽くしませんか？



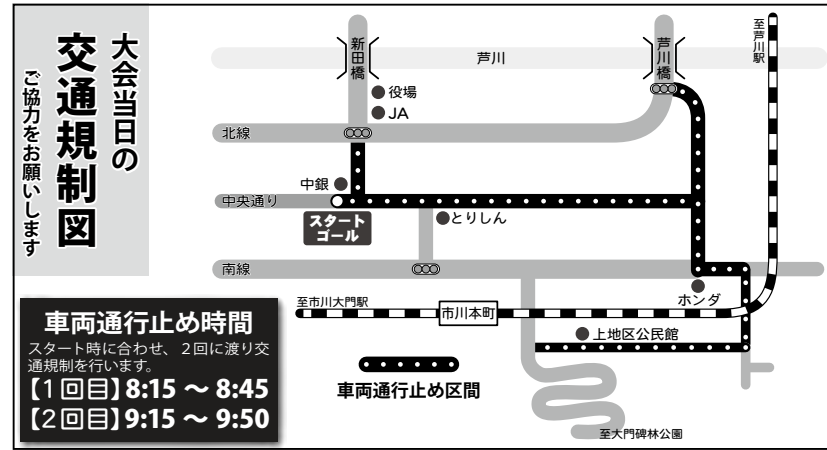
山梨中央銀行
市川支店スタート
34kmの部 8:30 スタート
16km、8kmの部
9:30 スタート



【34km】山梨中央銀行市川支店前～中央通り～大門碑林公園～四尾連峠～四尾連湖畔～大島山分岐～蛾ヶ岳～八坂峠～下芦川～県道36号線～桜峠～上野地区～中央通り～山梨中央銀行市川支店前
【制限時間：8時間】

【16km】山梨中央銀行市川支店前～中央通り～大門碑林公園～四尾連峠～四尾連湖畔～四尾連峠～大島山～大門碑林公園～中央通り～山梨中央銀行市川支店前
【制限時間：5時間】

【8km】山梨中央銀行市川支店前～中央通り～大門碑林公園～四尾連峠～四尾連湖畔
【制限時間：4時間】



第4回 市川三郷 トレイルラン 2016 10.16

トレイルランの参加申し込みの受付は終了しています。

第4回市川三郷四尾連線トレイルランを10月16日(日)に開催します。当日は3つのコースが用意されており、県内外から約750名のランナーが参加し、山梨中央銀行市川支店をスタートします。

トレイルランに併せ大会当日、車両通行規制を行います。(左記交通規制図参照)

平成29年 成人式典参加申込書

(裏面に必要事項を記入して下さい)

平成29年成人式典
【日程】平成29年1月8日(日)
【受付】正午
【開式】12時30分
【場所】三珠歌舞伎文化公園ふるさと会館

※成人式参加申込みは、成人者の自覚と責任の上に、自らお申込み下さい。

※申込みは、この申込用紙をご持参いただくか、または町ホームページから行って下さい。

【対象者】平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ
町内在住または町内の小中学校を卒業した方

【申込期限】平成28年12月2日(金)まで

【問い合わせ及び申し込み先】町教育委員会生涯学習課 ☎ 055-272-6094
三珠支所生涯学習担当 ☎ 055-240-4153
六郷支所生涯学習担当 ☎ 0556-32-2111

防災は備えと知識と地域力

町内各地で防災訓練が実施されました

災害は他人事、対岸の火事だと思っ
ていませんか。しかし、地震や豪雨
の多いこの国に住む私たち。いつ起
こるか分からない自然災害の脅威を
知らないはずはありません。だから
こそ普段からの備えが大切です。

9月1日は「防災の日」。これに併せ9
月4日、駿河湾沖を震源とするマグニチュー
ド8.0、本町に最大震度6強の東海沖地震
が発生したことを想定した防災訓練を実施
しました。当日は、安否確認・避難誘導・
避難状況報告・初期消火・応急救護・災害
伝言ダイヤル・IP無線を利用した情報
伝達訓練や、避難所から担架などで負傷者
の搬送を行い、患者の重症度に基づいて治
療の優先順位を決定し選別するトリアージ
訓練など町内各地でさまざまな訓練が実施
されました。防災訓練終了後には、その時
その場所での自分の身の安全を確保するため
のシェイクアウト訓練を実施しました。
情報伝達訓練では、今年度より導入した



▲初期消火訓練(市川第7区)



▲IP無線を利用した情報伝達訓練



▲トリアージ訓練の様子(市川三郷病院)

▼手話での防災講習(写真提供・小林正光さん)



▲日赤奉仕団による救命救急訓練
(市川第7区)



▲西伊豆町からの応援物資搬入訓練



▲日赤奉仕団による救命救急訓練
(市川第7区)



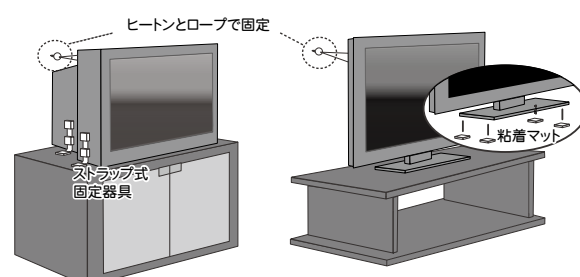
家具の固定を 進めましょう

皆さんが普段就寝されている
部屋に、洋服ダンスやテレビな
どの家具はありませんか。
就寝中に大地震が発生した際
家具が固定されていないと、一
斉に倒れてくる恐れがあります。
家具の下敷きになり、大ケガを
したり、尊い命を失うことにな
ります。

また、寝室から玄関までの避
難路が確保できないため、家か
ら外に出ることができず、何日
も救助を待たなくてはならない
ことにもなります。
自分の身は自分で守るため、
まずは身近な家具の固定から進
めましょう。

■テレビ

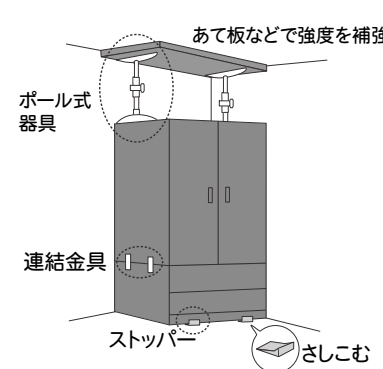
テレビをテレビ台に固定す
るには、粘着マットやストラッ
プ式の固定器具などを使う方
法が一般的です。
テレビを壁に固定するには、
ベルト式器具やヒートンと
ロープを組み合わせて使用す
る方法があります。



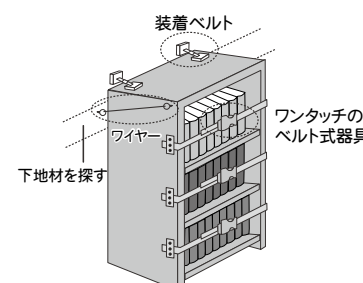
■タンス

ポール式器具は、タンスの
奥の方(壁側)で、天井や家具
の固いところに取りつけます。
床の側にもストッパーなど
をさしこみ固定し、上下に分

■本棚
タンスと同じように、壁の
中の固いところや下地材のあ
るところを探して、金具やワ
イヤで固定します。また、
本棚の端の固い部分に紐やベ
ルトなどを取り付けて、中の
本が飛び出さなくするのも効
果的です。



か
れて
いる
家具
は、
連結
して
お
きま
しよ
う。



第7回 市川三郷町消防団 ポンプ操法訓練大会

平成28年10月23日(日) (荒天時10月30日(日))
午前9時30分から
開会式は午前9時から 小雨決行
三珠農村広場

ぜひ、この機会に日頃から錬成された消防団員の勇姿をご覧下
さい!また、地域の防火・防災活動に日々努めている消防団員の
士気高揚のため声援をお願いします。お気軽にお越し下さい。

～消しましょう その火 その時 その場所～



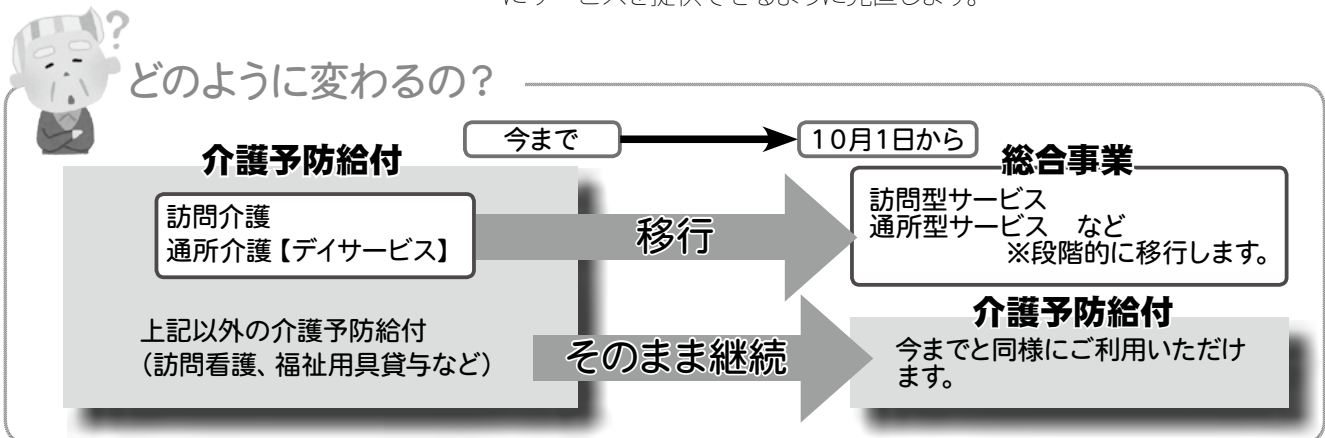
65歳以上の皆さんへ

町福祉支援課介護係
地域包括支援センター
☎ 055-272-1106

地域で自立した日常生活を 介護予防・日常生活支援 総合事業がスタートします

介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）とは、高齢者が地域で自立した日常生活を送ることを目的に、町が実施する介護予防のための事業です。

これまでサービスの種類・内容・単価などが全国一律となっていた介護予防給付（要支援1・要支援2）のうち、「訪問介護」と「通所介護（デイサービス）」について、市町村が地域の実情に応じ、住民主体の取り組みを含めた多様な主体による柔軟な取り組みにより、効果的かつ効率的にサービスを提供できるように見直します。



利用するには
どうすればいいの？

地域包括支援センター、町福祉支援課介護係に相談して下さい。事業対象者の判断は、基本チェックリストを用いて行います。

10月1日から、事業対象者と判断された方、または新規申請により介護保険の要支援1・2の認定を受けた方から総合事業のサービスをご利用いただけます。
※第2号被保険者は要介護認定申請が必要です。

利用中のサービスは
どうなるの？

今までどおりサービスが使えます！

現在、要支援1・2の認定を受け、介護保険で「訪問介護」と「通所介護（デイサービス）」をご利用中の方は、引き続き今のサービスを利用することができます。

なお、平成29年3月31日以降に認定の有効期間が終了する方から、順次総合事業に移行します。

シリーズ 男女共同参画 輝く笑顔 いちかわみさと vol.90

女性が輝く社会の実現を!!

少子高齢化が著しく進み、人口減少社会を迎えています。特に経済活動を支える労働人口の減少が目を見くなく、経済成長を実現していくため、女性の活躍を応援する輪が広がっています。

女性の社会進出はかつてより進んだとはいえ、実際は仕事と子育ての両立が難しいのが現状です。結婚や出産を機に、仕事か家庭か二者択一を迫られ、第一子出産時に約六割が離職してしまうという傾向がいまだに残っています。このうち、仕事を続けたい女性が退職せずにすむようになれば、労働力の確保の観点から社会の活力を維持できることになります。

また、社会構造の変化や消費者ニーズが多様化するなかで、女性の視点を取り入れたり、接客業務で女性特有のしとやかさを活かす

メリットが見直されています。女性特有の感覚で物事をとらえ、男性中心の社会の考え方や価値観を見直すことで、その組織を新しい時代にふさわしいものに変化させていくことができます。

男女共同参画のめざすべき社会のなかのひとつに「男女が個性と能力を発揮することによる多様性に富んだ活力ある社会」とあります。男性と女性とは考え方も感受性も違いますが、その違いを認めてそれぞれの強さを発揮していくことが社会の発展につながっていくのではないのでしょうか。

女性の活躍推進は女性だけの問題ではありません。男性も長時間労働等の働き方を見直し、育児や家事に関わる時間を少しずつでも増やしていくことが、結婚や出産を経験した女性が働き続けるための大きな後押しとなります。女性が活躍してもらうには、男性が働き方や意識を変える必要があります。社会全体で、仕事と子育ての両立が可能な仕組みづくりが進み、女性が輝く社会の実現に少しずつ近づいていけばと思います。

市川三郷町男女共同参画推進委員
村松 宏記

ぴゅあ峡南 フェスティバル2016

「自分らしく 誰もが輝いて暮らせる地域を」

【日時】10月16日(日) 午前9時～午後3時30分

【会場】山梨県男女共同参画推進センター ぴゅあ峡南

【内容】■活動発表 ■ふれあいひろば ■体験ひろば
■子どもコーナー ■展示コーナー など

山梨県男女共同参画推進センター ぴゅあ峡南 ☎ 0556-64-4777

記念講演会

午後1時45分～ 2階研修室

「女らしくなく 男らしくなく
自分らしく」

講師 落語家 露の団姫氏

※受講無料、ぴゅあ峡南に直接電話にてお申し込み下さい
※手話通訳、事前申し込みで託児も行います

望月 絹子	芦澤 逸雄	望月 あい子	小林 悟志	河西 春雄	石原 菊子	櫻井 勝平	村松 よし子	小嶋 敬三	武井 嶽朝	金丸 佳孝	青柳 久雄	高野 一俊	遠藤 やすよ	渡邊 よし子
博 臣	定 子	政 志	悟	祐 司	小林 正義	勝 文	英 夫	裕 一郎	泰 夫	千 鶴子	定 慶	勝 子	長澤 竹文	勝 彦
宮 原	岩 間	大 同	山 保	高 田	高 田	市川 大門	市川 大門	市川 大門	市川 大門	市川 大門	市川 大門	市川 大門	市川 大門	下 九一色

死亡
氏名 届出人 地域

長田 郷吾
丹沢 亮

結婚
すばらしいご家庭を
両人の氏名

望月 美裕
塩部 蒼羅
内藤 紗花
佐藤 蓮
米村 悠真
青柳 知叡
仲澤 啓志
村松 湊人
清水 美希
丹澤 凛太郎

誕生
元気に育ってね
氏名 届出人 地域

おめでとう
8月届出分
(敬称略)

※本人・ご家族の申し出があったもののみ掲載